

平成 29 年 12 月 26 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、投資関連がやや弱含んでいるものの、観光関連がやや持ち直し、生産活動、消費関連、雇用情勢が堅調に推移するなど、全体として持ち直している。

生産活動は、9月の鉱工業生産指数が11カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は堅調に推移している。食品関連では、畜産はやや持ち直している。個人消費関連は堅調に推移している。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、2カ月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

### 【生産活動】… 堅調

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移している。

10月の焼酎生産は3カ月ぶりに前年を上回り、出荷量は5カ月連続で前年を下回った。

10月のかつお節生産は、2カ月連続で前年を上回った。

11月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で8.6%減と4カ月連続で前年を下回った。

11月の紙パルプ生産は、6カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキとともに前年を上回った。

### 【畜産関連】… やや持ち直し

11月の子牛価格は前年を下回ったものの、出荷頭数は前年を上回った。また、11月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は12カ月連続で前年を下回った。10月の枝肉生産量は前年を上回った。

11月の豚肉相場は前年を上回った。10月の枝肉生産量は前年を上回った。

11月のブロイラー相場は、もも肉は前年を下回ったものの、むね肉は前年を上回った。11月の処理羽数は前年を上回った。

また、11月の鶏卵相場は前年を下回った。

### 【消費関連】… 堅調

10月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では6カ月連続で前年を下回った。また、10月の専門量販店販売額は9.6%増となった。11月の乗用車新車販売台数は、2カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は4.2%増、小型車は16.0%減となった。また、11月の軽自動車は2カ月ぶりに前年を上回った。

### 【観光関連】… やや持ち直し

11月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、一部で昨年の九州ふっこう割の反動減などがみられるものの、海外からの入り込みや団体客が伸びたことから、1.4%増と2カ月連続で前年を上回った。なお、平成27年11月と比較すると1.1%上回った。鹿児島地区は関東、九州、海外からの入り込みや個人・団体客とともに伸びたことなどにより、2カ月連続で前年を上回った。霧島地区は関西、海外からの入り込みが伸びたものの、九州、関東からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、ほぼ横ばいとなった。指宿地区は関東、関西、九州からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、5カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体ともに増加し、3カ月ぶりに前年を上回った。なお、平成27年11月と比較しても上回った。

11月の主要観光施設入場者数は、前年を上回る施設が多くみられた。

### 【投資関連】… やや弱含み

11月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。10月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を下回った。10月の新設住宅着工戸数は、持家、分譲は前年を上回ったものの、賃家が前年を下回り、全体で3.9%減と3カ月連続で前年を下回った。また、新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、10.4%減となった。10月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2カ月連続で前年を上回った。

**【貿易関連】… 輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った**

10月の**輸出額**は、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を上回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブ、電気機器が前年を下回り、全体で44.6%減と3カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油、穀物及び同調整品が前年を上回り、全体で67.9%増と3カ月連続で前年を上回った。

**【雇用情勢】… 堅調**

10月の**有効求人倍率**は前月を0.02ポイント下回る1.22倍となった。

**【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った**

10月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を2.9%上回った。

**【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った**

11月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が2件と前年同月（5件）を下回り、負債総額は60百万円と前年同月（3億80百万円）を下回った。

以 上

**【本件に関するお問い合わせ】** 株九州経済研究所（TEL 099-225-7491）